

株式会社 光和インターナショナル

認定テーマ名：糊を使わない自己粘着型強粘着素材を活用した用途別商品の開発と事業化

1. 認定事業の現況

本事業で活用する自己粘着型強粘着素材は「強粘着で貼り付くのに、糊を使用していない為、剥がし痕が全く残らない」ものであり（正式製品名は”コーワシエルシート“）、認定事業は、この素材の強みを活かした商品開発事業（以下の事例写真参照）である。



羽田空港 ANA出発ロビー床面広告事例



伊勢丹新宿本館季節の床・壁面装飾

既に活用事例は広範に及び、先ず、公共施設においては、案内表示や広告物としてこのシートに印刷を施し、羽田空港・関西空港・新千歳空港などの空港や駅を中心に利用範囲が広がっている。現在では、霞が関の経済産業省総合庁舎1階においても喫煙所の目隠しとして窓に利用されている。

百貨店やスーパー・大型チェーン店等での事例では、季節の装飾・POP等の販促物やサインの素材として、床面や壁面で活用されている。上記写真（伊勢丹新宿本館）の床や壁面の装飾のように、必要な時々の案内表示や季節毎の模様替えの際に、簡単に張替ができる利点が重用され、リピート需要を確実に増やしてきた。

車両への利用価値も高く、各自治体では例えば、車両にポイ捨て禁止等のキャンペーン広告を貼るなどして利用され、また、リースで購入した車にペイントではなく会社所有の全車両と同等のロゴマークや社名の表示にこのシートが利用されている。利用が増えるにつれて、このシートは低コストで訴求力が高いとの評価が定着しつつある。

更に、文具素材として、大手プリンタメーカーからプリント素材製品としての販売を行ったり、両面テープの片面に使用したりするなど、工業素材製品としても採用が増加しつつある。遊園地やパチンコ店などのアミューズメント施設における野立広告から、施設内全ての掲示物・イベント案内等にも継続的に利用されており、販路や利用範囲も拡大している。

2. 今後の展望（見通し）

案内表示・販促品・看板・サイン・広告・車両表示・POP・装飾物・文具・サプライといったカテゴリにおいては、この様に販路を広げてきたが、当初の目論見の中にあつた「内装・

建材製品」というカテゴリにおいては、本格的な市場開拓はまだこれからといえる。

この分野における期待や需要は多く存在し、季節ごとに店内装飾を頻繁に変更したいという理容業・美容業・ゲームセンター等の店舗においても検討が始まっている。

「保護部材」の分野でも、自動車保護シートとしての検討や、高級製品保護シートなどといったいわゆる工業製品としても期待されている。展示新車のペダル類、乗降の際に靴が接する面のプロテクション用等にも活用事例がでてきており、用途は拡大しつつある。

また、販売戦略は、これまで直販を中心として拡販してきたが、直販には限界もあり、今後は、ディスプレイ業やサイン業・印刷業といった、不特定多数の顧客を保有した先への間接販売の比率アップを図ってゆく。そうして製品利用の拡大や新たな用途開発の拡充に努め、本製品の市場への浸透を一層深めることを課題として認識し、事業展開を図っている。

3. 認定を目指した経緯

従来、日本国内における「シート製品・シール製品」は、「糊」を使用した製品が市場の殆ど全てを席巻しており、塩化ビニールを中心にした素材が大半である。

「糊」製品の最大の難点は、剥がす時の汚れ、糊痕が残ること、剥がす時の工数の大きさとそれに伴うコスト高といったことである。強粘着で「糊」と同様の粘着機能を持ちながらも、「糊」という物質を使用せずに、剥がした時に糊痕が残らない素材があれば利用価値は極めて高くなるのみならず、強粘着で貼り付くのに糊痕が残らない製品は、全く新規性に富むことから、シート製品市場に新しい市場を構築できると判断した。

また、可塑剤を発生する塩化ビニールとは異なり、PP（ポリプロピレン）という、環境に優しい素材を用いることによって燃えるゴミとして処理することもできるため、環境に対する貢献も大きいと考えられた。

4. 利用した中小機構の支援策

中小機構は、認定申請の初歩的段階から認定に至る過程で、原則的な新連携の仕組みや満たすべき要件の確認からはじまり、事業化計画作成に関しての助言等の支援を実施。

認定後も、支援期間中、四半期毎の事業進捗状況の確認や、認定事業者交流会でのマッチング支援、販路開拓支援、商品企画に関する相談、販売戦略や販売戦術に関する相談・助言等々、更には、新たな事業展開支援に至るまで、継続的に支援を実施している。

5. 企業概要

| | | | |
|------------|---|----------|-----------|
| 事業者名 | 株式会社光和インターナショナル | | |
| 本社所在地 | 東京都港区西新橋3-23-5 御成門郵船ビルディング12F | | |
| ホームページアドレス | http://www.kowacorp.jp | | |
| 設立年月 | 2003年7月 | | |
| 資本金 | 20,000千円 | 従業員数 | 20名 |
| 売上高 | 全体 382,546千円、 | 認定事業の売上高 | 330,400千円 |

※売上高(全体)は、平成25年3月31日現在。認定事業の売上高は、認定期間中の累計額。

6. 認定事業の概要

| | |
|--------|---|
| テーマ名 | 糊を使わない自己粘着型強粘着素材を活用した用途別商品の開発と事業化 |
| テーマの概要 | 「糊」を使わず、分子間力（ファンデルワールス力）で強粘着に貼りつき、剥がし痕が残らないコーワシエルシートの開発事業 |
| 認定期間 | 平成 21 年 2 月 23 日～平成 26 年 2 月 22 日 |